

Marina & Marine Club

SELECTION 2024

マリーナ&マリンクラブ
セレクション 2024

保存版 マリーナ年鑑

全国
41カ所を
収録!

[企画・制作 舵社 企画編集部]

Kazi | 2024年3月号
別冊付録

※表示された価格は、特に指定がない場合、2024年1月末現在の税込価格です

海を愛する人たちが憧れ続ける
自然に包まれたプライベートマリーナ



リビエラ シーボニアマリーナ



1967年に誕生したリビエラシーボニアマリーナ。日本のマリンシーンの黎明期から数々の歴史を紡ぎ、多くの人たちが憧れる特別な場所だ。三浦半島の南端近くに位置し、静穏な入江と豊かな自然が、愛艇を置いているオーナーの心のよりどころになっている。

また、リビエラシーボニアマリーナが位置する小網代湾の湾奥には、適切に管理・保全されている「小網代の森」が広がる。ここは、川の源流から海までつながる生態系と自然が、そのままの形で存在する全国でも希少な森だ。オーナーは、この豊かな自然の恩恵を享受することができる。

リビエラシーボニアマリーナはビクターにも開放されている。「こあじろ・シーボニアマリーナ海の駅」として登録されているので、一時係留することも可能。ここでしか体験することのできない自然環境を楽しんだあとは、併設されたオーシャンビューのレストランで、ゆったりと食事を堪能することがかなう。近海で水揚げされたばかりの四季折々の魚介類、地元産の季節野菜をたっぷり使った料理など、ここだけの味を満喫いただきたい。また2022年にはトレーラーホテル「スペースキーポイント」がオープン。滞在もできるマリーナとして幅広い楽しみ方ができる



(左)「シーボニア クラブハウスレストラン」は、とっておきのレストラン。その歴史と風格を、ぜひ実際に感じてほしい

(下) 海の向こうに江の島や富士山を望むマリーナ内の絶景レストランでは、人気メニューの「シーボニアライス」がおすすめだ



小網代湾に面し、豊かな自然があふれるリビエラシーボニアマリーナ。湾奥には小網代の森が見える

絶景サウナも楽しめるホテル 「スペースキーポイント」

富士山を望むヨットハーバー越しの海を一日中眺めながら過ごせる贅沢な空間が、リビエラシーボニアマリーナに登場した。日本初上陸の近未来デザインが目玉のトレーラーホテルだ。小網代の森と海の圧倒的な大自然に包まれたプライベートな非日常空間で、時間の移ろいをゆったりと堪能。プライベートテラスでのバーベキューやセルフロウリュを楽しむテントサウナでのデジタルデトックスもおすすめで、夏にはプールも楽しめる。



アクセス	横浜横須賀道路 衣笠ICから三浦縦貫道路経由で約20分
営業時間	9:00 ~ 18:00(11 ~ 3月は、~ 17:00)
定休日	火曜日(4 ~ 7月、9月) ※8月は無休、10 ~ 3月は火・水曜日
収容艇数	陸上艇置約200隻、海上係留約47隻
主な設備	マンション、会員専用プール、駐車場、上下架設備4基、整備工場、給油施設、ホテル、レストラン、シャワールーム



〒238-0025
神奈川県三浦市三崎町小網代1286
TEL: 046-882-1212
<https://www.riviera.co.jp/marina/seabornia/>

国際環境認証「ブルーフラッグ」取得 アジア唯一のサステナブルマリーナ



国内を代表するマリーナリゾートとして、マリンレジャーのみならず、常に新しいライフスタイルを提案するリビエラ逗子マリーナ

リビエラ 逗子マリーナ



リビエラ逗子マリーナは、半世紀以上にわたってそのステータスを守り、さらに進化を続けている。ヨットやボートを楽しむ人たちはもちろんのこと、一般の人たちからも常に注目される存在だ。都心からのアクセスのよさ、マリーナリゾートとして充実の設備、そして高いホスピタリティーが、感性の高い人々にも高く評価される大きな理由だろう。

まさに湘南のカルチャーを彩ってきた主演とっていいリビエラ逗子マリーナ。ぜひ訪れたいのは、2020年に開業した「マリブホテル」だろう。客室数はわずか11室、全室が50m²以上のスイートルームで構成されるラグジュアリーなホテルで、

特別な時間を過ごすことが可能。すべての客室から相模湾と富士山を望める。2022年にはトレーラーホテル「スペースキーポイント」も開業した。

また、敷地内にある2つのレストランにも注目したい。「リ스토랑テAO」は富士山を望む全席オーシャンビューで旬の素材をモダンイタリアンで味わえる。海のサンセットも楽しめるディナーは極上だ。「マリブファーム」は、米国のセレブに大人気の日本初上陸のレストラン。大人がお酒片手に語らうのに最適だ。どちらも相模湾の魚介類や三浦半島の野菜など地元の素材を使った料理を提供しており、シーンに合わせて出迎えてくれる。

ロサンゼルスの人気レストラン 日本初上陸の「マリブファーム」

全席オーシャンビューの「マリブファーム」。気軽なカフェ利用から本格的なディナーまで、存分に堪能することが可能だ。人気メニューは「ビーフバーガー」。ハラペーニョを使用した特製のソースと、ジューシーで肉厚なハンバーグ、フレッシュな野菜との相性のよさが人気の秘密だ。目の前に広がるヤシ並木やマリーナ越しに海を眺められる、大きな水盤が広がるテラス席は特等席。本場であるアメリカ西海岸、マリブの風を感じられるに違いない。



(左) 客室ごとにインテリア、眺望が異なるマリブホテル。愛犬と宿泊が可能な「ドッグフレンドリールーム」も人気だ
(下) スペースキーポイントの客室は一面ガラス張りです。自然と一体になれる。水平線を見渡せるサウナも完備



アクセス	横浜横須賀道路 朝比奈ICまたは逗子ICから約15分 JR横須賀線 鎌倉駅および逗子駅から車で約9分、バスで約12分
営業時間	9:00 ~ 18:00(11月~3月は、~ 17:00)
定休日	火曜日(4~7月、9月) ※8月は無休、10~3月は火・水曜日
収容艇数	陸上艇置約150隻、海上係留約40隻
主な設備	ゲストバス、給油施設、修理工場、40トンクレーン、シャワールーム、ホテル、レストラン、イベント会場、マンション、テニスコート、駐車場ほか



〒249-0008
神奈川県逗子市小坪5-23-9
TEL: 0467-23-2111
<https://www.riviera.co.jp/marina/zushi/>

2度のオリンピックを開催し 世界に知られるパブリックマリーナ



江の島ヨットハーバー (湘南港)



江の島ヨットハーバーは、湘南を象徴する観光地として名高い江の島にある。もともとは1964年10月に開催された東京オリンピックのセーリング競技の会場として造られ、世界中のセーラーが目の前の海で競い合った。それから半世紀以上の月日を経た2021年に、再びこの地が決戦の舞台となったことは記憶に新しい。年間通じて多くのセーラーが集まり、数多くのヨットレースが開催されている。

また、2023年4月から指定管理者が変わり、リビエラリゾートがヨットハーバーや整備工場の管理運営を行っている。海と陸をつなぎ、開かれた港を目指してさまざまな努力をしている同社は、地元と協力し

て海とヨットへの関心を深めて親しんでもらえるような活動や、海洋自然環境保護、環境教育活動も盛んに行っている。

展望台、カフェ、マリンショップ、会議室を備えた江の島ヨットハーバーには、タイドプールやさざえ島も整備され、海辺にたくさんの人たちが集う。艇置オーナーに限らず、開かれた公共港として誰でも楽しめる開放的なこの憩いの場は、地域の活性化にも貢献している。

2024年4月には海上タクシー等が発着する浮桟橋が完成。湘南港を中心とした相模湾でのシーレーン(海上交通)の運用により、三浦半島先端から真鶴半島への新たな海洋ツーリズムが期待されている。

江の島ヨットハーバーといえば、今も昔も湘南文化のシンボルともいえる存在。波をモチーフとした曲面屋根が特徴のヨットハウス

学生からベテランまで対応 江の島リビエラ舟艇整備工場

江の島ヨットハーバー内にある「江の島リビエラ舟艇整備工場」では、ディンギーからクルーザーまで幅広く整備が可能だ。他マリーナの艇置オーナーからも信頼の厚い経験豊富なリビエラ整備部門と連携した整備体制により、部品調達やエンジニア派遣などもスムーズで、正確で迅速な対応を行っている。電気系統やエンジン整備、FRPや木工修理、艀装、船底塗装、ロープ編込みなど、幅広く対応。また、マリングッズ販売もしている。



(左) 広々としたクルーザーヤードとディンギーヤードには1,000を超える艇を置くことができる

(下) ヨットハウス2階の大きな会議室は、講習会や表彰式、パーティーなど幅広い用途で利用でき、湘南の海を眺められる絶好のロケーションだ



アクセス	国道134号線片瀬橋から1.5km 小田急電鉄江ノ島線 片瀬江ノ島駅から徒歩約18分
営業時間	8:30 ~ 17:00(ハイシーズンは8:00 ~ 18:00)
定休日	無休
収容艇数	クルーザー海上係留96隻／陸上艇置60隻／ディンギー 972隻
主な設備	上下架施設(25トン&3トン)、給油施設、給水・給電設備、整備工場、ディンギー用スロープ



〒251-0036 神奈川県藤沢市江の島1-12-2
TEL: 0466-22-2128
<https://www.riviera.co.jp/marina/enoshima/>